



四季想「城东早春」…………… 1

骨の健康維持に役立つ機能性表示食品
としてのミカン…………… 杉浦 実 2

平成27年4月より、消費者庁において「新たな食品の機能性表示制度」が施行された。本稿では、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構によるウンシュウミカンに特徴的に多く含まれているβ-クリプトキサンチンと骨との関連についての最新の知見と機能性表示食品として消費者庁に受理登録された三ヶ日ミカンについて紹介する。

企業最前線～経営者に聞く～④⑥…………… 大賀食品株式会社 8

昭和3年から瀬戸内の地の利を生かして多様な缶詰の生産に取り組んだ。昭和46年から輸入冷凍原料を使ったパイナップル缶詰の生産を開始し、その中で学校給食会との関わりを深めた。学校給食会、外食産業向け等に安全安心な農産物缶詰、レトルト製品等の製造、開発を行っている。

2015年度工場等における環境問題対応に
関する調査結果…………… 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 10

日本缶詰びん詰レトルト食品協会は、業界環境自主行動計画を策定している。本稿は、計画のフォローアップの一環として会員企業を対象に実施した調査結果の紹介。調査内容は、CO₂排出抑制のための取組み（数値目標、目標達成のための取組み、対策事例等）、CO₂排出実績、排出増減要因など。

容器詰食品のクレーム，事故を考察する（全11回）
＜11. 容器のトラブルーガラス容器，パウチ＞…………… 五味雄一郎 16

缶詰見聞・体感録 第63号
スペイン生ハム&缶詰旅行 その2…………… 黒川勇人 18

ニュースファイル(2016年1月)…………… 21

※放射路
食品・流通…………… 29

鮭鱒工船だった信濃丸の数奇な一生
～いま日本の海洋力を問う～(全11回)
第3回 新聞に見る海国日英…………… 宇佐美昇三 31

1930年代に北洋で鮭鱒缶詰を製造した工船の代表、信濃丸、その前身は北米航路の華やかな定期船だった。日露戦争では仮装巡洋艦、晩年は引揚船と役割を変えた。本稿は、数奇な船歴を経た「信濃丸」のあとを遡り、日本の海洋力の将来を考える。

ニュース&トピックス…………… 42

こちらケベックNo.239…………… リシャル・ミッシェル，浜垣有加里 50

缶詰，びん詰，レトルト食品全国販売データ
2016年1月品目別商品別金額シェア…………… 55

＊平成28年度缶詰時報年間予約購読申し込みについて…………… 23

缶詰短信…………… 24 業界消息…………… 49
魚肉ソーセージコーナー…………… 35 日本介護食品協議会コーナー…………… 65
缶詰輸入情報…………… 36 研究所だより…………… 66
缶詰輸出情報…………… 38 協会日誌…………… 67
缶詰関連統計情報…………… 40 主任技術者コーナー…………… 69
海外ジャーナル…………… 46 編集後記…………… 70